

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第3区分
【発行日】令和6年11月7日(2024.11.7)

【国際公開番号】WO2023/176533
【出願番号】特願2024-507751(P2024-507751)

【国際特許分類】

B 2 3 C 5/06(2006.01)

【F I】

B 2 3 C 5/06

A

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月2日(2024.9.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

回転軸に沿って先端から後端に向かって延び、且つ、前記先端の側に位置するポケットを有するホルダと、

前記ポケットに位置する切削インサートと、

前記切削インサートを前記ホルダに固定するネジと、を有し、

前記ポケットは、

前記回転軸の回転方向の前方に向かって面する座面と、

前記座面から前記回転方向の後方に向かって延び、前記ネジが固定されるネジ孔と、

を有し、

前記ホルダは、前記ネジ孔に繋がった接続穴をさらに有し、

前記接続穴は、

前記ホルダの外表面において開口する開口部と、

前記ネジ孔に繋がった接続部と、を有し、

前記開口部が、前記接続部よりも前記回転方向の後方に位置する、回転工具。

30

【請求項2】

前記接続穴は、前記接続部から前記開口部に近づくにしたがって前記回転方向の後方に向かって延びている、請求項1に記載の回転工具。

【請求項3】

前記ホルダの前記外表面は、

前記先端の側に位置する先端面と、

前記先端面から前記後端に向かって延びた外周面と、を有し、

前記開口部は、前記外周面に位置する、請求項1に記載の回転工具。

40

【請求項4】

前記接続穴は、前記接続部から前記開口部に近づくにしたがって前記後端に向かって延びている、請求項3に記載の回転工具。

【請求項5】

前記切削インサートは、外周側に位置する外周刃を有し、

前記開口部は、前記外周刃よりも前記後端の近くに位置する、請求項3に記載の回転工具。

【請求項6】

前記ホルダの前記外表面は、

50

前記先端の側に位置する先端面と、
前記先端面から前記後端に向かって延びた外周面と、を有し、
前記開口部は、前記先端面に位置する、請求項 1 に記載の回転工具。

【請求項 7】

前記接続穴は、前記接続部から前記開口部に近づくにしたがって前記先端に向かって延びている、請求項 6 に記載の回転工具。

【請求項 8】

前記切削インサートは、外周側に位置する外周刃を有し、
前記開口部は、前記外周刃よりも前記回転軸の近くに位置する、請求項 6 に記載の回転工具。

10

【請求項 9】

前記接続穴は、前記接続部から前記開口部に近づくにしたがって前記外周面から離れるように延びている、請求項 8 に記載の回転工具。

【請求項 10】

前記先端面は、前記回転軸に近づくにしたがって前記後端に近づく傾斜面を有し、
前記開口部は、前記傾斜面に位置する、請求項 6 に記載の回転工具。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 つに記載の回転工具を回転させる工程と、
前記回転工具を被削材に接触させる工程と、
前記回転工具を前記被削材から離す工程と、を有する切削加工物の製造方法。

20

30

40

50